



英語教育

突然、外国語で話しかけられると身構えてしまう人も多いのではないのでしょうか。オンライン化が進み、いつでもどこでも世界中の人々とつながることができるようになった今、英語をはじめ外国語も話せるようになることが、ますます求められています。

自信を持って英会話ができるようになるには、まず英語に慣れ親しむことができるよう、日常の中で自然と英語に触れられる環境が大切だと考えています。

上尾市は国から「教育課程特例校」の指定を受けており、小学校1年生からの英語活動を実施しています。まさに英語に慣れ親しみながら「生きた英語」を学ぶことを目指しています。

中学生が実施しているオーストラリアとのオンライン交流事業では、これまで学習した英語表現を活用し、自分の思いを相手に伝えるためにジェスチャーを交えながら、なんとか意思疎通を図ろうと工夫する姿がありました。また、英語弁論大会では、とても流暢なスピーチに驚くと共に生徒の皆さんのユニークな題目にも感心させられました。市内第1位を受賞した上平中学校の高橋文花さんは、埼玉県中学校英語弁論大会でも好成績を収め、さらなる躍進が期待されています。

未来を担う子どもたちには、さまざまな機会を通じ、多くの体験にチャレンジして着実に成長して行ってほしいと願っています。



小学校の授業を視察

市長 富山 稔